

プロフィール

近藤 譲（こんどう・じょう、作曲家）

1947 年 10 月 28 日東京生まれ。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。1977～78 年ロックフェラー3 世財団フェローとしてニューヨークに滞在。1979 年カナダ・カウンシルの招きでブリティッシュ・コロンビア州ヴィクトリア大学において客員講師を務める。1986 年ブリティッシュ・カウンシル・シニア・フェローとしてロンドンに滞在。1987 年米国ハートフォードのハート音楽大学コンポーザー・イン・レジデンス。同年及び 2000 年英国ダーティントン国際サマースクールで講師を、2015 年米国ロチェスター大学イーストマン音楽院において特別客員教授を務めた。これまでに、ハーヴァード大学、ニューイングランド音楽院、エディンバラ大学、ヨーク大学、ケルン大学、ハンブルク音楽大学、アムステルダム音楽院等、欧米の多くの大学で自作についての講演を行った。国内においては、エリザベト音楽大学教授、お茶の水女子大学・大学院教授として勤務。他に、東京藝術大学、昭和音楽大学、桐朋学園大学等でも後進の指導にあたる。現在、昭和音楽大学名誉教授、お茶の水女子大学名誉教授。

1980 年には現代音楽アンサンブル「ムジカ・プラクティカ」を結成し活動、1991 年の解散まで音楽監督を務めた。

国内外の優れた演奏家や演奏団体、音楽機関から委嘱を受け、独奏曲から室内楽、管弦楽、声楽曲、オペラ、そして電子音楽作品まで、広範なジャンルの作品約 180 曲を発表。そのほとんどが英国のヨーク大学出版(UYMP)から、そして一部がニューヨークのピータース社から出版されている。また、多くの作品の録音が、ALM、フォンテック、ドイツ・グラモフォン、HatHut(スイス)、Wergo(ドイツ)、CP2(アメリカ)等のレーベルからリリースされている。

ロンドン・シンフォニエッタ(英国)、バーミンガム・コンテンポラリー・ミュージック・グループ(英国)、アイブズ・アンサンブル(オランダ)、ニュー・アンサンブル(オランダ)、アンサンブル・ルシェルシュ(ドイツ)、アンサンブル・ラルー・プール・ラルー(ドイツ)、ボッツィーニ弦楽四重奏団(カナダ)、アンサンブル・ノマド(日本)、オリヴァー・ナッセン、ポール・ズコフスキー、井上郷子など優れた演奏家たちが、近藤作品を好んで繰り返し演奏している他、「パリの秋(フランス)」「アルメイダ国際音楽祭(英国)」「フィレンツェの 5 月(イタリア)」「ハダースフィールド国際音楽祭(英国)」「タングルウッド音楽祭(米国)」を始めとして多くの国際音楽祭において特集が組まれている。2023 年 2 月には、ロンドンの Royal College of Music が近藤譲の 75 歳を祝うコンサートを開催した。

国内でも、サントリー音楽財団(現・サントリー芸術財団)主催によるオーケストラ作品個展(2004 年)、近藤の 70 歳を祝う有志による室内楽作品個展「近藤譲七十歳の径路」(2017 年)、東京オペラシティ文化財団主催「コンポージアム」のオーケストラ作品個展「近藤譲の音楽」(2023 年)、同音楽祭の関連公演の室内楽作品個展、合唱作品個展などが開催されている。

毎年、数日間連続で放送されている NHK・FM ラジオ番組「ベスト・オブ・クラシック～コンテンポラリーを聴く」では、長年、選曲とパーソナリティーを担当し、ヨーロッパの最新の現代音楽の紹介を行っている。

作曲と美学に関する執筆活動も活発に行っており、『線の音楽』『音楽の種子』『耳の思考』『音楽』という謎『音を投げる－作曲思想の射程』『聴く人』などがあり、『ものがたり西洋音楽史』では毎日出版文化賞特別賞(2020 年)を受賞。翻訳においても、J. ケージ著『音楽の零度』、D. ヒューズ著

『ヨーロッパ音楽の歴史』(共訳)、M.E.ボンズ著『「聴くこと」の革命ーベートーヴェン時代の耳は「交響曲」をどう聴いたか』(共訳)等の著作がある。

これまでに、日本音楽コンクール作曲部門、ガウデアムス国際作曲コンクール(オランダ)、国際現代音楽協会国際音楽祭(香港)、芥川作曲賞(現・芥川也寸志サントリー作曲賞)、ハダースフィールド国際作曲コンクール(英国)、ソウル国際作曲コンクール(韓国)、日本現代音楽協会作曲新人賞、武満徹作曲賞(2023 年)等の作曲コンクールの審査員、柴田南雄音楽評論賞審査委員、京都賞音楽部門選考委員なども務めている。2018 年日本現代音楽協会の会長に就任、2019 年の特定非営利活動法人化にともない理事長に就任。2025 年任期満了退任し、引き続き、理事を務めている。

1991 年尾高賞(オーケストラ作品「林にて」)、2005 年中島健蔵音楽賞、2018 年 3 月平成 29 年度(第 68 回)芸術選奨文部科学大臣賞(音楽部門)、2024 年第 55 回(2023 年度)サントリー音楽賞を受賞。2012 年アメリカ芸術・文学アカデミー(American Academy of Arts and Letters)外国人名誉会員(終身)に、2024 年には文化功労者に選ばれた。

出版 UYMP (University of York Music Press) www.uymp.co.uk

Edition Peters www.edition-peters.com

音楽之友社 www.ongakunotomo.co.jp

公式サイト <https://jokondo.b-sheet.jp/>